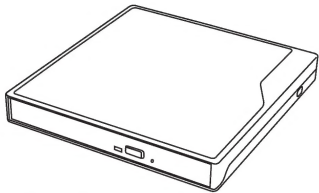


本セットアップガイドは、両面印刷です。裏面も保証書など大切な記載があります。裏面も必ずご確認ください。

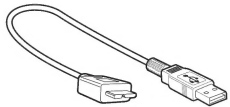
このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本セットアップガイドでは、本製品をパソコンに接続する方法についてや、ご使用にあたってお守りいただきたい事項について、ご説明させていただいております。必ず別紙の「安全上のご注意」をご確認の上、付属の「SoftwarePack」CD-ROM内のオンラインマニュアルとあわせてご活用ください。

同梱品の確認

はじめに箱の中に以下のものがあることを確認してください。



ブルーレイドライブ



USBケーブル 1本



CD-ROM 1枚 1台
(SoftwarePack)

☐ 安全上の注意
お問い合わせについて

☒ セットアップガイド

※「SoftwarePack」CD-ROM には、本製品を使用してBD/DVD/CD ディスクへ書き込みを行うためのソフトウェアが含まれています。

※製品/付属品のイラストは実際の製品と異なる場合があります。

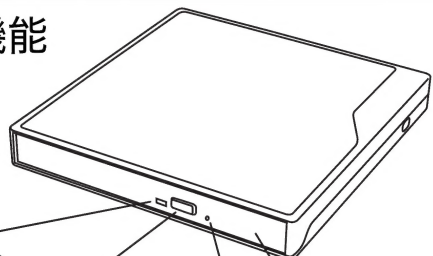
※パソコンのUSBポートの電力供給が不足している場合は、別売りACアダプター「LA-12W5S-02」又は「LA-10W5S-08」をご購入ください。

各部の名称と機能

前面部

アクセス表示ランプ
本製品に対してアクセスが行われると点灯します。

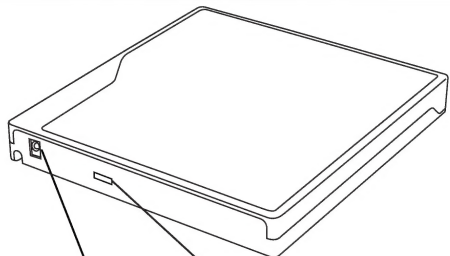
イジェクトボタン
トレイの取り外しに使用します。



トレイ
ディスクをセットする部分です。

強制イジェクトホール
「強制イジェクトホールを使用した取り外しについて」をご参照ください。

背面部

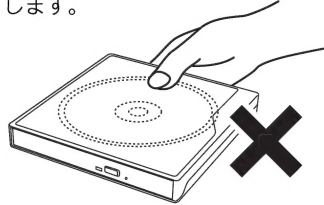


マイクロUSB3.0コネクタ
付属のUSBケーブルでパソコン本体のUSBポートと接続します。

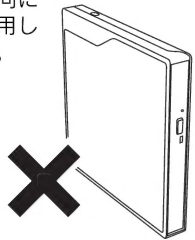
電源コネクタ
USBケーブルの電源だけで動作しない場合は、別売りのACアダプタのプラグを接続します。

使用上の注意

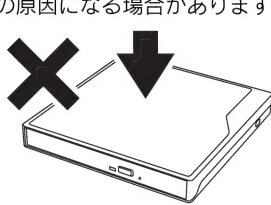
●本製品にディスクを入れたまま移動したり、傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。



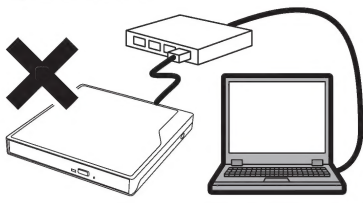
●必ず水平方向に設置して利用してください。



●下図の矢印の箇所を強く押さないでください。トレイが閉まらなくなり、また、変形して故障の原因になる場合があります。



●パソコンのUSBポートへ直接接続して下さい。

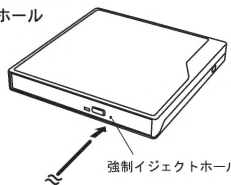


強制イジェクトホールを使用した取り外しについて

何らかの理由で BD/DVD/CD ディスクの取り出しができなくなったときは、強制的にトレイを排出させることができます。

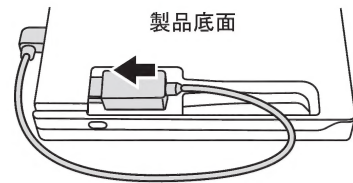
注意:必ず通電していない状態で行ってください。通電した状態で行うと故障の原因になります。

1. 本製品から USB ケーブル、AC アダプタを取り外します。
2. 通電していないことを確認し、強制イジェクトホールへ細い棒を挿し込みます。
(伸ばしたクリップをご利用ください)
3. 強く押すとトレイが排出されます。
※何かが引っかかり排出されない場合は修理をご依頼ください。
4. BD/DVD/CD ディスクを取り出し、トレイを閉めます。

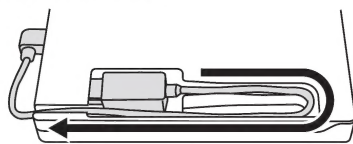


USBケーブルの収納方法

●パソコンから外したUSBコネクタを底面の収納部に差し込みます。



●ケーブルを順に収納します。



パソコンからの取り外しについて

本製品を取り外す時は、本製品内に保存されているデータファイルが開かれていないこと、本製品へアクセスが行われていないことを確認してください。万一、本製品へのアクセス中やデータファイルが開かれている状態で取り外しを行うと、本製品内のデータが破壊・損失する恐れがありますので、絶対におやめください。

- ①ディスクのイジェクトを実行後、タスクトレイ上の「取り外し」のアイコンをクリックしてください。
- ②本製品を取り外す項目（下図参照）が表示されるので、これをクリックしてください。

（Windows7, Windows Vista の場合）



- ③「安全に取り外すことができます」のメッセージが表示されたら、USB ケーブルを外してください。

■ 取り外しの際に表示されるメッセージ

Windows XP の場合「USB大容量記憶装置デバイスドライブ(*)を安全に取り外します。」
Windows7 の場合 本製品へアクセスしていないことを「アクセス表示ランプ」で確認して本製品を取り外して下さい。
(パソコンの操作は必要ありません)

対応パソコン ■DOS/Vパソコン

動作環境 ※BD3D、BD、DVDの再生には、パソコンをインターネットに接続する必要があります。

■BD/DVD再生、書き込みの場合

- Windows 7 (64/32bit)/Vista (64/32bit)
- Windows XP SP3 32bit

CPU : Intel Core 2 Duo E4600 2.40GHz
AMD Athlon 64 X2 4800+ 2.4GHz
メモリ : 2GB以上
VGA : NVIDIA GeForce 8600 GT
AMD ATI Radeon HD3600
Intel G45 Express Chipset
ハードディスク空き容量 : 30GB以上
解像度 : 1280 × 1024

■BD3D再生の場合

- Windows 7 (64/32bit)/Vista (64/32bit)
- CPU : Intel Core 2 Duo E4600 2.40GHz
AMD Athlon 64 X2 4800+ 2.4GHz
メモリ : 2GB以上
VGA : NVIDIA nVidia GT 21x series
AMD ATI Radeon HD5000
Intel G45 Express Chipset
ハードディスク空き容量 : 30GB以上
解像度 : 1680 × 1080 (リフレッシュレート120Hz)
※3D対応モニター、3D専用メガネが必要です。

ハードウェア仕様

インターフェース : USB3.0/USB2.0

設置方向 : 水平

外形寸法 (幅×奥行き×高さ) : 136×142×19 (突起部の除く)

質量 : 300g (本体のみ)

対応ディスクについて

※下記書き込み速度には対応した速度のディスクが必要です。

※記載速度はUSB3.0に接続した場合です。

対 応 デ ィ ス ク	最大書き込み速度	最大読み込み速度
BD-R XL 3層/4層	4倍速	4倍速
BD-RE XL 3層	2倍速	4倍速
BD-R DL 2層	6倍速	6倍速
BD-RE DL 2層	2倍速	6倍速
BD-R 1層	6倍速	6倍速
BD-RE 1層	2倍速	6倍速
BD-R LtH	6倍速	6倍速
DVD-RAM ※1	5倍速	5倍速
DVD+R DL 2層	6倍速	8倍速
DVD-R DL 2層	6倍速	8倍速
DVD+R	8倍速	8倍速
DVD-R	8倍速	8倍速
DVD+RW	8倍速	8倍速
DVD-RW	6倍速	8倍速
BD-ROM	—	6倍速
DVD-ROM	—	8倍速
CD-R	24倍速	24倍速
CD-RW	24倍速	24倍速
CD-ROM	—	24倍速

※1 RAM2ディスクは読み込みのみで、書き込みはできません。
カートリッジに入ったDVD-RAMディスクはカートリッジから取り出した状態で使用する必要があります。

対応ディスクの種類

対 応 デ ィ ス ク	推奨ディスクメーカー
BD-R XL 3層/4層	TDK株式会社/パナソニック株式会社
BD-RE XL 3層	TDK株式会社/パナソニック株式会社
BD-R DL 2層	パナソニック株式会社/TDK株式会社/三菱化学メディア株式会社
BD-RE DL 2層	パナソニック株式会社/TDK株式会社/三菱化学メディア株式会社
BD-R 1層	パナソニック株式会社/TDK株式会社/三菱化学メディア株式会社/太陽誘電株式会社/ソニー株式会社
BD-RE 1層	三菱化学メディア株式会社/TDK株式会社/ソニー株式会社/パナソニック株式会社
BD-R LtH	三菱化学メディア株式会社/太陽誘電株式会社
DVD-RAM	日立マクセル株式会社/パナソニック株式会社
DVD+R DL 2層	三菱化学メディア株式会社/株式会社リコー
DVD-R DL 2層	三菱化学メディア株式会社/太陽誘電株式会社/日本ビクター株式会社
DVD+R	TDK株式会社/太陽誘電株式会社/三菱化学メディア株式会社/株式会社リコー/ソニー株式会社
DVD-R	太陽誘電株式会社/TDK株式会社/日立マクセル株式会社/三菱化学メディア株式会社/ソニー株式会社
DVD+RW 8倍速	三菱化学メディア株式会社/株式会社リコー
DVD+RW 4倍速	三菱化学メディア株式会社/株式会社リコー/ソニー株式会社
DVD-RW 6倍速	日本ビクター株式会社/三菱化学メディア株式会社
DVD-R 4倍速以下	TDK株式会社/日本ビクター株式会社/三菱化学メディア株式会社/パナソニック株式会社
CD-R	ソニー株式会社/太陽誘電株式会社/TDK株式会社/三菱化学メディア株式会社
CD-RW	三菱化学メディア株式会社/株式会社リコー

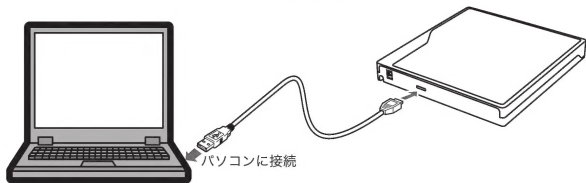
※BD-R 6倍速記録には6X記録ディスクを使用願います。

STEP1

パソコンに接続しましょう

【USBバスパワーを利用する場合】

- ① 本製品とUSBケーブルを接続します。
- ② パソコンのUSBポートと接続します。

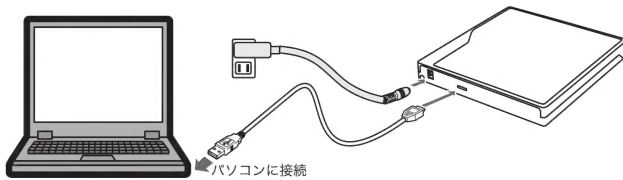


パソコンに接続

【別売りのACアダプタを利用する場合】

- ① 本製品にACアダプタを接続します。
- ② ACアダプターをコンセントへ接続します。
- ③ USBケーブルを本製品へ接続します。
- ④ パソコンのUSBポートへ接続します。

別売ACアダプタ
LA-12W5S-02
LA-10W5S-08



パソコンに接続

パソコンに接続すると、自動的に認識され本製品を使用することができるようになります。この後は必要に応じて添付CD-ROMを挿入し、ソフトウェアをインストールしてください。付属のソフトウェアは、「スタートガイド」内の「ソフトウェア」タブよりインストール可能です。

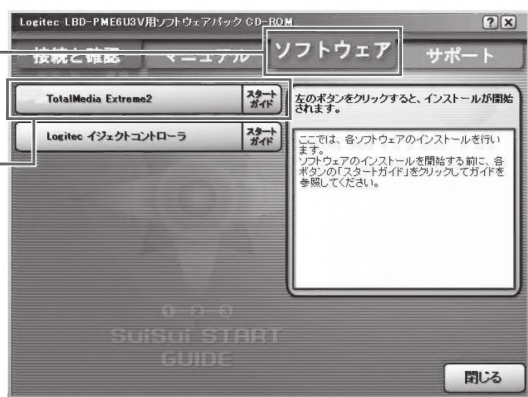
STEP2

ソフトウェアをインストールしましょう

ソフトウェアのインストールは必ず本製品をパソコンへ接続した状態で作業してください。

①ソフトウェアを選んで

②ここをダブルクリック



1. 指示に従いインストールを行います。
2. 完了するとパソコンの再起動を促すメッセージが表示されます。
3. パソコンを再起動してインストールは完了です。

Windows 7の場合「正しくインストールされました」をクリックします。インストール後、パソコンを再起動してください。

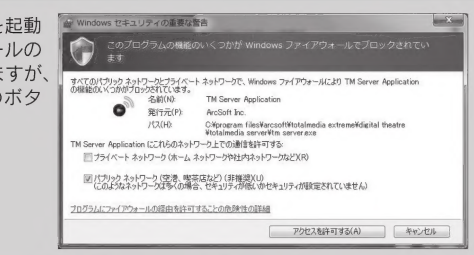
デスクトップにアイコンが表示されますので、アイコンをダブルクリックすることで起動できます。



スタートメニューからは以下の位置に設定されていますので、ここをクリックすることで起動できます。



TotalMedia Theater 5 を起動すると、ファイヤーウォールのブロックメッセージが出ますが、「アクセスを許可する」のボタンを選択して下さい。



使用法はオンラインマニュアルをご参照ください。



付属ソフトウェアについて

これらのソフトウェアの使用法については、それぞれのソフトウェアのオンラインマニュアルをご参照ください。

TotalMedia Extreme™2

以下のソフトが含まれております。

TotalMedia Theater™5 BD

DVDの再生からBD3Dの再生までできる高性能なプレーヤソフトです。
※再生には、パソコンをインターネットに接続する必要があります。

TotalMedia Record™2 BD

大容量BDXLの書き込みから音楽CDの作成まで可能なライティングソフトです。

ShowBiz™5 BD

カメラからキャプチャした動画をトラディションなど加えて動画編集が可能な、編集ソフトです。

Logitech
イジェクトコントローラ

パソコン終了時にドライブ内にメディアが残っていた場合、自動的にメディアを排出します。

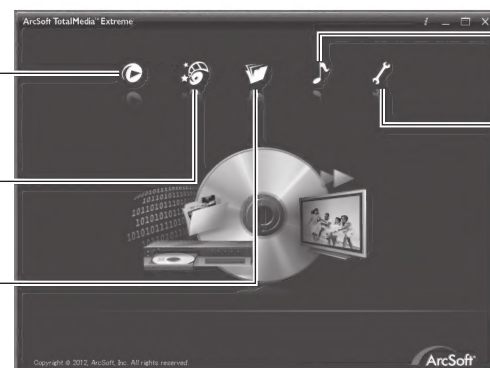
■ 観る・編集・書き込みができる統合ソフト「ArcSoft TotalMedia Extreme 2」

スタート→プログラム→TotalMedia Extremeから起動します。

DVDの再生からBD3Dの再生までできます。

カメラからキャプチャした動画をトラディションなど加えて動画編集ができます。

大容量BDXLの書き込みができます。



音楽CDの作成ができます。

ディスクイメージの書き込みや、ディスクの消去ができます。

補足説明

ソフトウェア使用上の注意

- ・市販されているDVD/ブルーレイのビデオタイトルをバックアップすることはできません。
- ・市販のDVDプレーヤーの中には、DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RWの各ディスクに対応していないものもあります。ご使用のDVDプレーヤーで本製品にて作成したDVDビデオが再生可能かどうかは、DVDプレーヤーの取扱説明書をご確認ください。
- ・DVDディスクにはラベルを貼付しないでください。ディスクの回転バランスが悪くなり、読み込み/書き込み時のトラブルの原因となることがあります。

Windows XPでご使用の場合の注意事項

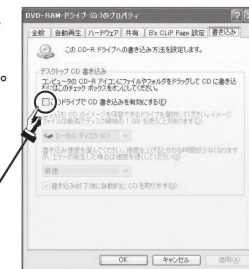
Windows XPをご使用の場合は、接続とソフトウェアのインストール終了後、DVD-RAMディスクに書き込みを行なうために以下の設定を行ってください。

①「スタート」→「マイコンピュータ」と選択しマイコンピュータを開いてください。

②マイコンピュータから、本製品のアイコンを右クリックして、ドライブのプロパティで、「このドライブでCD書き込みを有効にする」のチェックをオフにしてください。

※このチェックをオフにしなければ、DVD-RAMディスクへは書き込みできません。

このチェックをオフにします



● Windows XP標準のCD-R、CD-RWディスクへの書き込み機能を使用する場合

左記オフの状態では、Windows XP標準のCD-R、CD-RWディスクへの書き込み機能は使用できません。CD-R/CD-RWディスクへ書き込みを行なうときは、「このドライブでCD書き込みを有効にする」のチェックをオンにしてください。オンにすると以下のメッセージが表示されますので、「はい」をクリックしてください。



保証期間は購入日より1年間です。

※ご購入日が確認できるレシート、領収書を大切に保管してください。

データの取り扱いについて

- ・万一、盗難などにより記録したDVD/CDディスク内にあるお客様の個人情報や機密情報が流出した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。大切なデータを管理するため、盗難防止等、必要な措置を講じておくようお願いいたします。
- ・DVD/CDディスクは消耗品です。不適切な使用や電気のノイズ・静電気による障害、強い衝撃、落雷などの天災地災等により故障する場合があります。重要なデータは万が一に備えて必ず他のディスクへバックアップをとっておくようお願いいたします。
- ・不適切な使用や故障の結果生じたデータの直接的または間接的な損害については弊社では一切の保証をいたしません。
- ・データの消失については、いかなる運用形態にかかわらず、弊社では一切その責任を負いません。

保証規定

■保証内容

製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルに記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証書に記載された内容に基づき、無償修理を致します。保証対象は製品の本体部分のみとさせていただきます。ソフトウェアなどの添付品は保証の対象とはなりません。なお、本保証書は日本国内においてのみ有効です。

■保証適用外事項

保証期間内でも、以下の場合は有償修理となります。

1. 本保証書の提示をいただけない場合。
2. 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。
3. お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。
4. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地災、または異常電圧等による故障、損傷の場合。
5. 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
6. 弊社および弊社が指定するサービス機関以外で、修理、調整、改良された場合。
7. マニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用法、およびご注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。

■免責事項

本製品の故障または使用によって生じた、お客様の保存データの消失、破損等について、保証するものではありません。直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。書き損じたメディアの補償はいたしかねます。